



## 2024年7月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年6月12日

上場会社名 株式会社さくらさくプラス 上場取引所 東  
コード番号 7097 URL <https://www.sakurasakuplus.jp>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西尾 義隆  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 (氏名) 中山 隆志 TEL 03-5860-9539  
四半期報告書提出予定日 2024年6月12日 配当支払開始予定日 —  
四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
四半期決算説明会開催の有無：有（個人投資家向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2024年7月期第3四半期の連結業績（2023年8月1日～2024年4月30日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年7月期第3四半期	11,271	9.9	405	147.1	518	25.8	408	88.9
2023年7月期第3四半期	10,255	17.7	163	378.1	411	△65.9	216	△68.4

（注）包括利益 2024年7月期第3四半期 406百万円（87.8%） 2023年7月期第3四半期 216百万円（△68.3%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年7月期第3四半期	91.82	88.84
2023年7月期第3四半期	47.95	46.32

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年7月期第3四半期	16,292	5,089	31.1
2023年7月期	14,488	4,942	34.0

（参考）自己資本 2024年7月期第3四半期 5,068百万円 2023年7月期 4,920百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年7月期	—	6.00	—	6.00	12.00
2024年7月期	—	8.00	—	—	—
2024年7月期（予想）	—	—	—	12.00	20.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

### 3. 2024年7月期の連結業績予想（2023年8月1日～2024年7月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,100	23.5	580	84.5	650	19.7	500	53.5	113.86

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(注) 詳細は、添付資料P6「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年7月期3Q	4,519,300株	2023年7月期	4,513,900株
② 期末自己株式数	2024年7月期3Q	207,800株	2023年7月期	—株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年7月期3Q	4,447,111株	2023年7月期3Q	4,506,963株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料及び四半期決算説明会内容の入手方法)

当社は、以下のとおり四半期決算説明会を開催する予定であります。

- ・ 2024年7月6日(土)、2024年7月13日(土)・・・個人投資家向け説明会

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行により感染対策が個人の判断に委ねられ、社会活動に正常化の兆しが見え始め、インバウンド需要をはじめとする消費の回復など、景気の回復に動きがみえはじめました。その一方で、長期化するウクライナ情勢、エネルギー価格の高騰やさらなる円安傾向による消費者物価の継続的な上昇、さらにイスラエルとハマス、さらにはイランを巡る関係諸国の動向などにより、国内景気は依然、先行き不透明な状況にあります。また、厚生労働省の人口動態統計速報値

(2024年3月分)によると、2024年1～3月の出生数は前年に比べて6.4%減の17万804人と少子化の加速に歯止めがかからない状況ではあるものの、婚姻数については1.3%増加の13万6,653組となっています。

当社グループを取り巻く事業環境においては、2023年4月1日に発足した「こども家庭庁」が、「こども未来戦略方針」を2023年6月13日に閣議決定しました。この方針には、若い世代の子育て支援を目的とした、児童手当の拡充や妊娠期からの切れ目のない支援の拡充のほか、全ての子育て家庭を対象とした「こども誰でも通園制度(仮称)」の創設が盛り込まれ、その本格実施を見据えた試行的事業実施の在り方に関する検討が進んでいます。また、保育事業者などに対しては幼児教育および保育の質の向上を目的とした75年振りの配置基準の改善や保育者などへの処遇改善が盛り込まれ、少子化対策の推進が具体的に示されています。

このような環境下、子ども・子育て支援事業を展開する当社グループにおいては、株式会社さくらさくみらいで運営する保育サービスを中核とし、子育て支援カフェ「みらいのテーブル」の運営や保育サービスのICT化を推進した子育て支援サービスの充実、子育て支援住宅の企画・開発、進学塾の運営、保育業界に向けたeラーニングによる豊富な研修コンテンツの提供など、子どもや子育て家庭とその周辺の皆さまへのサポートを強化し、安心と安全を提供すべく事業活動を推進しております。

なお、当連結会計年度においては、2024年4月1日に1施設の東京都認可保育所が新規開設いたしました。

(2024年4月開園)

さくらさくみらい パークタワー勝どき (中央区)

この結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高11,271百万円(前年同期比9.9%増)、営業利益405百万円(同147.1%増)、経常利益518百万円(同25.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益408百万円(同88.9%増)となりました。

なお、当社グループは子ども・子育て支援事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、5,319百万円となり、前連結会計年度末と比べて1,297百万円増加しました(前連結会計年度末比32.2%増)。これは主に、未収入金が902百万円増加したことによるものです。固定資産は、10,972百万円となり、前連結会計年度末と比べて506百万円増加しました(前連結会計年度末比4.8%増)。これは主に、台東区浅草の土地を含む有形固定資産のうちその他が436百万円増加したことによるものです。この結果、資産合計は16,292百万円となり、前連結会計年度末と比べて1,803百万円増加しました(前連結会計年度末比12.5%増)。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、4,401百万円となり、前連結会計年度末と比べて1,075百万円増加しました(前連結会計年度末比32.3%増)。これは主に、短期借入金が増加したことによるものです。固定負債は、6,801百万円となり、前連結会計年度末と比べて581百万円増加しました(前連結会計年度末比9.4%増)。これは主に、長期借入金が増加したことによるものです。この結果、負債合計は11,203百万円となり、前連結会計年度末と比べて1,657百万円増加しました(前連結会計年度末比17.4%増)。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は5,089百万円となり、前連結会計年度末と比べて146百万円増加しました(前連結会計年度末比3.0%増)。これは主に、自己株式の取得199百万円をしたことによる減少の一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益408百万円の計上等に伴い、利益剰余金が346百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年7月期の業績予想については、2024年3月13日に公表いたしました「通期業績予想の修正（上方）に関するお知らせ」から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年7月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年4月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	752	1,079
仕掛販売用不動産	1,482	1,673
未収入金	1,328	2,230
その他	459	335
流動資産合計	4,022	5,319
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,872	7,875
その他(純額)	1,330	1,766
有形固定資産合計	9,202	9,641
無形固定資産	375	371
投資その他の資産	886	959
固定資産合計	10,465	10,972
資産合計	14,488	16,292
<b>負債の部</b>		
流動負債		
短期借入金	1,440	2,064
1年内返済予定の長期借入金	505	465
賞与引当金	216	376
その他	1,162	1,495
流動負債合計	3,325	4,401
固定負債		
社債	—	199
長期借入金	3,639	4,089
繰延税金負債	2,444	2,392
その他	136	119
固定負債合計	6,219	6,801
負債合計	9,545	11,203
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	580	581
資本剰余金	766	766
利益剰余金	3,573	3,919
自己株式	—	△199
株主資本合計	4,920	5,068
非支配株主持分	22	20
純資産合計	4,942	5,089
負債純資産合計	14,488	16,292

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年8月1日 至 2023年4月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年8月1日 至 2024年4月30日)
売上高	10,255	11,271
売上原価	9,113	9,737
売上総利益	1,142	1,534
販売費及び一般管理費	978	1,129
営業利益	163	405
営業外収益		
補助金収入	567	184
その他	38	22
営業外収益合計	606	207
営業外費用		
支払利息	34	37
開業準備費	198	34
支払手数料	118	7
その他	6	13
営業外費用合計	358	93
経常利益	411	518
特別利益		
受取保険金	45	—
特別利益合計	45	—
特別損失		
固定資産除却損	—	21
減損損失	33	—
災害損失引当金繰入額	72	—
その他	0	—
特別損失合計	106	21
匿名組合損益分配前税金等調整前四半期純利益	350	496
匿名組合損益分配額	3	—
税金等調整前四半期純利益	346	496
法人税等	130	89
四半期純利益	216	406
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	0	△1
親会社株主に帰属する四半期純利益	216	408

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年8月1日 至 2023年4月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年8月1日 至 2024年4月30日)
四半期純利益	216	406
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	0	—
その他の包括利益合計	0	—
四半期包括利益	216	406
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	216	408
非支配株主に係る四半期包括利益	0	△1

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。